

もっと知りたい
さやま
#スポーツ

さやまのスポーツを もっと知りたい

Motto Shiritai Sayama Vol.2



野球や陸上をはじめ、サッカーやラグビー、チアダンスといった多くのチームやアスリートが世界レベルで活躍しています。

Honda硬式野球部 写真 1, 7, 9

1960年に創部された社会人野球の企業チーム。都市対抗野球大会への出場は33回を数え(優勝2回)、社会人野球日本選手権大会には22回出場(優勝1回)するなど、埼玉県の社会人野球をリードする存在です。

Honda陸上競技部 写真 3, 6, 10

1971年創部。2016年リオ五輪にはマラソンで石川末廣選手(現コーチ)、10,000mで設楽悠太選手が出場。団体ではニューイヤー駅伝優勝、マラソンなど個人では世界大会での活躍を目指しています。また、設楽選手は2018年の東京マラソンで日本記録を更新(当時)。その功績により、第1号の狭山市特別顕彰が贈られました。

八千代工業陸上競技部 写真 2, 5, 13

1991年創部。駅伝・マラソン・個人種目で活動しており、ニューイヤー駅伝には14回出場しています。日本人初の夏・冬パラリンピック金メダリストの土田和歌子選手は、パラトライアスロン・車いすマラソンで活躍しています。

セコムラガッツ 写真 4, 8

1985年創部。社会人トッパースリーグに加盟するラグビーチームで、チーム名の「ラガッツ」はラガーとガッツを組み合わせたもの。2019年シーズンはリーグ4位でフィニッシュ。市内でタグラグビー教室を開催するなど、地域活動にも力を入れています。

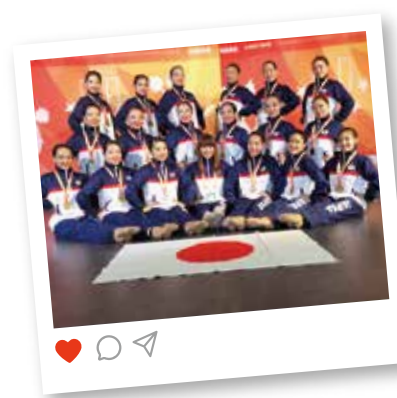
ちふれASエルフェン埼玉 写真 11, 12

1985年、「狭山市スポーツ少年団アゼリアFC」の少女チームとして活動を開始。日本女子サッカーリーグに加盟する女子サッカークラブで、2019年の皇后杯では、クラブ史上初のベスト4入りを果たしました。

世界に羽ばたくチアダンスチーム

狭山からチアダンスの魅力を発信

チアダンスパフォーマンスを展開する「ドリームワンダーランド」。2018年には「第1回世界大学チアリーディング選手権大会」に日本代表として出場し、チームチアジャズ部門で金メダルを獲得しました。数々の輝かしい経歴を持つこのチームは、狭山市を拠点として活動しています。国内外の大会で数々のチームを優勝に導く振付師・北久保みゆきさんが代表を務め、新しいスタイルのチアダンスを確立。「競技の世界でチームの力を磨きながら、エンターテインメントとしてのチアダンスの楽しさを伝えていきたい」と語り、チアダンスを身近に感じてほしいという思いから、地元のお祭りや企業のイベントに参加するほか、市内のライブレストランやホールで公演を行うなど積極的に活動しています。2019年からは、狭山市観光協会の観光大使を務めています。



ドリームワンダーランド代表 北久保みゆきさん

数々の国内外の大会で指導チームを優勝に導く。優秀な振付師に授与されるコリオグラフィー賞を8度受賞。